

t-PAパス(脳梗塞血栓溶解剤使用急性期の予定表)

担当医 _____

患者

殿

担当看護師 _____

日付	救急外来	救命救急病棟 1日目			2日目	3日目	退院時
治療目標	血栓溶解治療に必要な検査ができる 血栓溶解治療を開始できる 入院の必要性が理解できる	自覚症状を看護師に伝えられる 頻回な検温や安静・点滴の必要性が理解できる			内服ができる 座位がとれる ポータブルトイレに移れる 必要に応じて、リハビリが受けられる	トイレに行くことができる	
治療	24時間点滴をします 血栓溶解剤 降圧剤(必要に応じて) 酸素(必要に応じて)				個別の治療が始まります		
検査	血液検査があります 頭のCT検査があります 胸のレントゲンを撮影します 心電図検査あります	心電図計をつけます 自動血圧計をつけます 酸素濃度計をつけます			血液検査があります 頭のCT検査があります	頭のMR検査があります	血液検査があります 頭のCT検査があります
検温		溶解治療開始～2時間 15分毎に血圧等を測定します	2時間後～8時間 30分毎に血圧等を測定します	8時間～24時間まで 1時毎に血圧等を測定します	2時間毎に血圧等を測定します	4時間毎に血圧等を測定します	
安静		ベッド上30度までしか起き上がることはできません		ベッド上60度	座位可	リハビリに応じて車椅子 or フリー	
排泄		ベッド上での排泄となります		尿管を入れることがあります	ポータブルトイレ可	トイレ可	
清潔					体を拭きます		
内服	これまで服用されていたお薬を確認します				CT検査結果を確認後、内服を始めます		
食事		絶食			食事が始まります		
リハビリ					必要に応じて、リハビリが始まります		
病状説明	医師から入院・治療の説明があります	看護師から入院・病棟・パスについての説明があります			医師からCTやMRIの結果説明があります		医師と看護師から退院時の説明があります

個別の治療があります